

広報

あしや

No. 1010

平成21年 4月15日号
(2009年) 毎月1日・15日発行

Garden City Ashiya

発行/
芦屋市役所(広報課)
TEL. 0797-31-2121 FAX. 0797-38-2152
〒659-8501兵庫県芦屋市精道町7番6号
ホームページ
http://www.city.ashiya.hyogo.jp/
メールアドレス
info@city.ashiya.hyogo.jp



祝 芦屋市新消防庁舎竣工記念式典

3月29日 新消防庁舎竣工記念式典を挙行了しました。旧消防庁舎南側に、新消防庁舎が完成。竣工式当日の午後には「市民見学会」も開催。4月から、新庁舎での消防救急活動がスタートしました。

市民が作る“芦屋病院”



佐治 文隆氏

このたび、事業管理者として芦屋病院の運営にかかわることになりました。医療界の厳しい状況については、昨今のマスコミ報道でクローズアップされています。病院勤務医師不足や助産師・看護師不足など多くの要因が積み重なり、救急医療、産科診療、小児科診療等が危機的状態に陥り、「医療崩壊」とまで言われる社会現象になりました。特に公立病院においては、民間病院が敬遠する不採算医療も引き受けることで、軒並み経営悪化の状態となりました。

この状態を打破するため、総務省は「公立病院改革ガイドライン」を出し、病院に厳しい改革を要求しています。このガイドラインでは、「経営効率化」「再編・ネットワーク化」「経営形態の見直し」を三本柱として、私は「経営形態の見直し」の一環として事業管理者に就任しました。私自身は、経営効率化は病院運営の根幹をなすものと認識していますが、公立病院特に自治体立病院では納税者すなわち地域住民の意向も、重視しなければなりません。芦屋市民、特に患者さんやそのご家族が病院に期待するのは、安全で、安心して受けられる、質の高い医療です。芦屋病院はこれらの要望に応えられなければなりません。私の管理者就任を機会に、病院職員には医療従事者としての責任を、今まで以上に自覚していただきます。芦屋病院の再生には、多くの課題が積み上がっています。これらの解決には、病院のみならず、市長を筆頭とする行政当局、市民の代表者である市議会、地元医師会ならびに同一保健医療圏にある住民、医療機関等の協力が必要です。何よりも市民一人一人の支援が、病院の職員を元気づけます。皆さんの率直なご意見をうかがいながら、今後の病院運営に生かしていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願います。

事業管理者就任のごあいさつ

芦屋病院 問い合わせ 312156

平成21年度 人事異動等

問い合わせ 人事課 ☎38-2019

平成21年度の組織改正については、事務事業等を勘案のうえ、都市整備課を街路課に統合することのみとしています。

また、職員数については、引き続き職員定数の削減を図りながら、限られた職員で多様化する市民ニーズに対応できる行政運営を進めるため、事務事業の進捗状況等に見合った組織の確立および事務事業に民間活力の導入を引き続き図るとともに、職員の効率的配置に努め、より簡素で効率的な組織を目指していきます。

その結果、平成20年4月1日現在で941人であった職員数は、平成21年4月1日現在では939人となり、2人を減員しました。

また、人事異動では、前年度に引き続き、多くの職員が定年退職しますので、主査や課長補佐級に若手職員を、また女性職員の登用も行い、課長級以上では、部長級11人、次長級1人、課長級33人を含む、総勢237人の人事異動を行いました。〔 〕内は旧役職名

【特別職の異動】

病院事業管理者・佐治 文
〔独立行政法人国立病院機構 呉医療センター名誉院長〕

【部長級以上の異動】

技監・戸島 透〔兵庫県土整備部土木局下水道課副課長〕
市民生活部長・竹内 恵一〔市民生活部保険医療助成課長〕
都市環境部長・谷崎 明日出〔都市環境部道路課長〕
都市環境部参事 都市計画担当部長・砂田 章吉
〔都市環境部主幹(開発指導担当課長)〕
芦屋病院診療局臨床検査科部長・田中 靖士
〔芦屋病院診療局外科主任医長〕
芦屋病院診療局小児科部長・原田 由利香〔芦屋病院診療局小児科主任医長〕
芦屋病院診療局内科参事(血液内科部長)・松梨 達郎
〔大阪府立呼吸器・アレルギー医療センターアレルギー内科副部長〕
芦屋病院診療局内科参事(糖尿病内科部長)・紺屋 浩之
〔兵庫医科大学医学部内科学糖尿病科講師〕

会計管理者・今倉 明〔総務部次長(総務担当)〕
水道部長・安田 孝〔都市環境部都市整備課長〕
管理部長・波多野 正和〔総務部主幹(労務・給与担当課長)〕

【部長級以上の退職者】

大瓦 巖〔技監〕
高嶋 修〔市民生活部長〕
定雪 満〔都市環境部長〕
佐田 高一〔都市環境部参事(都市計画担当部長)〕
田平 公子〔芦屋病院診療局小児科部長〕
青山 学〔会計管理者〕
小野 政春〔水道部長〕
三栖 敏邦〔教育委員会管理部長〕

潮芦屋緑地駐車場 5月1日から夜間閉鎖

潮芦屋ビーチ周辺では、夜間に車で来場し、打ち上げ花火や大勢で騒ぐ等、近隣の閑静な住環境を妨げる行為が問題になっています。そこでこうした行為を防ぐため、5月1日から9月30日まで、潮芦屋緑地駐車場を夜間(午後8時～翌朝午前5時まで)全面閉鎖することになりました。 ※この時間帯は潮芦屋緑地駐車場の出入庫とも一切できなくなりますので、ご注意ください。

問い合わせ 公園緑地課 ☎38-2065

「定額給付金」振り込み状況について…

「申請書を出したのにまだ振り込まれていない」と、多くの皆さんに大変ご迷惑をかけています。現在、「定額給付金」の申請書は約35,000件の提出があり、すでに振り込みも3月30日から開始しています。市民の皆さんの口座へ、少しでも早く振り込みを完了させるため、現在、取り扱い件数や振り込み日を分散させて、処理を進めています。また、金融機関等と振り込み件数の拡大に向けた調整を図り、全力で事務処理をしているところです。そのような状況ですので、振り込みをお待ちいただいている皆さんには今しばらくお待ちくださいますよう、ご理解をお願いします。 ※振り込みと同時に、各ご自宅へ「振り込み通知」を送付しています。 ※申請書類に不備等のあるかたには、別便でご案内をお送りしています。 ※申請書提出がまだのかたは、提出し忘れにならないようご注意ください。



問い合わせ 行政経営課 定額給付金担当 ☎38-2025

芦屋市内でお買い物を!



●商店連合会では、「芦屋市内でお買い物」キャンペーンを展開しています。生活用品などは、お近くのお店でお求めください。

問い合わせ 経済課 ☎38-2033